

決算報告

平成21年度

西条市の一般会計、特別会計、企業会計

財政状況をお知らせします

決算のごあいさつ



西条市長
伊藤宏太郎

平成21年度の西条市の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計の決算額は、歳入41億1722万円、歳出41億1026万円で、差し引き23億696万円の剰余（余り）となっております。このうち翌年度へ繰り越した事業に充てるための財源1億3135万円を除いた実質収支は、21億7561万円の黒字となっております。各特別会計の決算状況やそ

の概要は、別記（4ページ）のとおりとなっております。

平成21年度は、景気後退に伴い市税が大幅減収となるなど、非常に厳しい財政環境下ではありましたが、地域経済・地域雇用を下支えるための事業を実施するなど、重要かつ緊急性の高い施策の選択に努め、限られた財源を有効に活用しながら、地域全体の均衡ある発展と一体感の醸成に向けて、地域の多様な行政ニーズに対応した各種事業にも積極的に取り組んでまいりました。

今後においても、簡素で効率的な行財政運営を心がけ、誰もが元気で幸せに暮らせるまちづくりを推進するため、全力を傾注してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

予算・決算とは？

予算とは、1年間の収入（歳入）と支出（歳出）に関する見積もりをまとめた「計画」のことです。決算とは、実際の収支をまとめた「実績」に当たります。

市の会計は3種類

一般会計

福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

特別会計

国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計です。

企業会計

企業経営という観点から、独立して経理する会計です。

※本文中の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

市民1人当たりの計算は、平成22年3月31日現在の人口（114,622人）を基にしています。

平成21年度の主な事業

▶大町公民館建設事業



▶都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業



▶まちづくり基盤整備事業（壬生川地区）



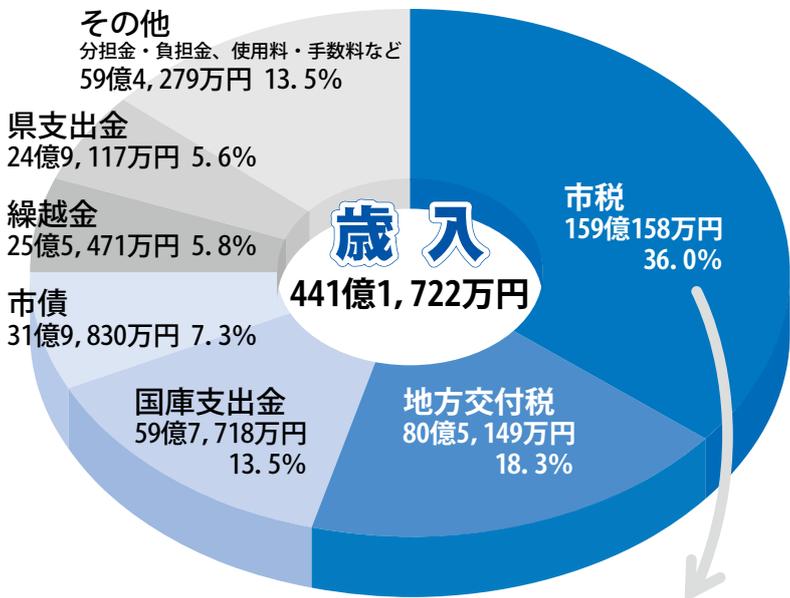
▶消防車両整備事業



平成21年度一般会計 決算額

予算額 456億7,208万円
歳入 441億1,722万円
歳出 418億1,026万円

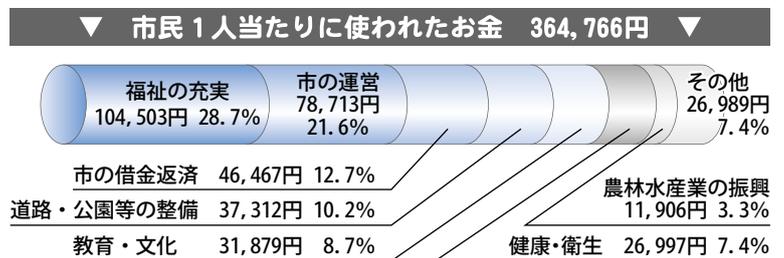
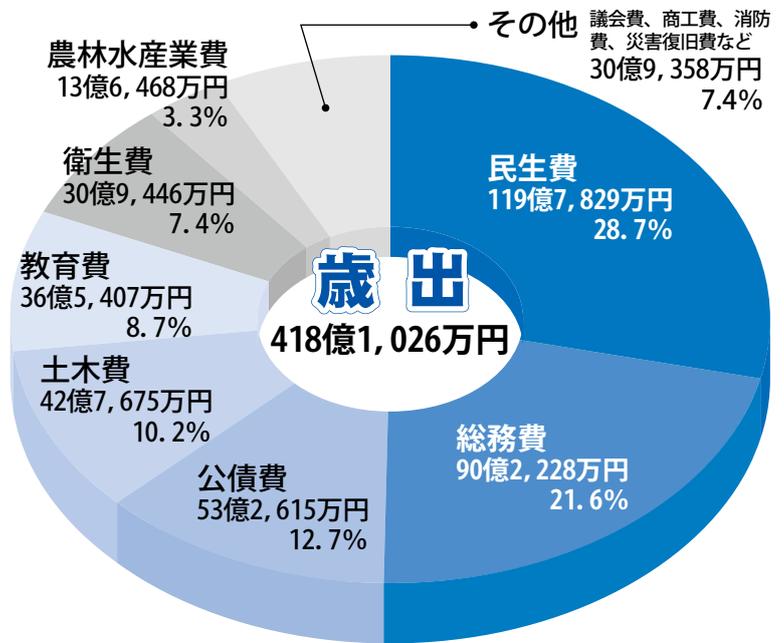
●歳入歳出差引額（歳入－歳出） 23億 696万円… A
 ●平成22年度へ繰り越すべき財源 1億3,135万円… B
 ●実質収支額（A－B） 21億7,561万円



- 市税：市民税や固定資産税など、市民の皆さんに納めていただいたお金です。
- 地方交付税：市の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- 国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 市債：特定の事業を行うために、国などから借り入れたお金です。
- 繰越金：前年度から持ち越された剰余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含まれます。
- 県支出金：特定の事業を行うために、県から交付された負担金・補助金などのお金です。
- 分担金・負担金：市の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- 使用料・手数料：市の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。



- 民生費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 総務費：市庁舎の維持管理や戸籍、徴税、選挙、監査事務など市の総括的な事務に使ったお金です。
- 公債費：国などから借り入れたお金（市債）の返済などに使ったお金です。
- 土木費：道路、河川、公園、市営住宅などの整備や維持管理に使ったお金です。
- 教育費：幼稚園や小中学校、社会教育や保健体育など、教育各般に使ったお金です。
- 衛生費：健康診断や各種検診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- 議会費：議会の運営などに使ったお金です。
- 商工費：商工業の振興や観光の振興などに使ったお金です。
- 消防費：消防や救急活動に使ったお金です。
- 災害復旧費：災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。



平成21年度特別会計 決算額

会計区分	予算額	歳入	歳出	差引(歳入-歳出)
国民健康保険	129億2,916万円	123億9,573万円	119億2,619万円	4億6,954万円
老人保健	1億9,021万円	2,930万円	1,016万円	1,914万円
介護保険	91億9,117万円	90億7,075万円	88億 449万円	2億6,626万円
うち介護保険事業勘定	87億8,502万円	86億6,207万円	84億9,497万円	1億6,710万円
うち介護サービス事業勘定	4億 615万円	4億 868万円	3億 952万円	9,916万円
簡易水道事業	1億3,639万円	1億3,185万円	1億3,185万円	0 円
公共下水道事業	48億9,168万円	47億7,528万円	47億7,528万円	0 円
小規模下水道事業	6,696万円	6,384万円	6,289万円	95万円
港湾上屋事業	583万円	558万円	514万円	44万円
ひうち地域振興整備事業	3億 301万円	2億9,502万円	2億9,502万円	0 円
土地開発事業	790万円	220万円	220万円	0 円
小松地域交流事業	2億5,914万円	2億5,393万円	2億5,393万円	0 円
本谷温泉事業	3,059万円	3,019万円	3,019万円	0 円
住宅新築資金等貸付事業	3,212万円	1,649万円	1,649万円	0 円
畑地かん水事業	3,857万円	1,918万円	668万円	1,250万円
庄内財産区	594万円	395万円	355万円	40万円
壬生川財産区	520万円	456万円	330万円	126万円
後期高齢者医療保険	13億4,908万円	12億 305万円	11億7,958万円	2,347万円
合計	294億4,295万円	283億 90万円	275億 694万円	7億9,396万円

平成21年度企業会計 決算額

水道事業会計		病院事業会計	
収入(収益)	7億8,531万円	収入(収益)	22億4,067万円
支出(費用)	7億6,411万円	支出(費用)	35億8,047万円
差引(収入-支出)	2,120万円	差引(収入-支出)	△ 13億3,980万円

市の借金(市債現在高)

会計区分	現在高	
一般会計 ①	430億6,134万円	
特別会計 ②	介護保険	5,516万円
	介護保険事業勘定	640万円
	介護サービス事業勘定	4,876万円
	簡易水道事業	8億5,822万円
	公共下水道事業	231億8,582万円
	小規模下水道事業	1億2,324万円
	ひうち地域振興整備事業	7億8,547万円
	小松地域交流事業	5億 209万円
	本谷温泉事業	5,013万円
	住宅新築資金等貸付事業	3,262万円
特別会計計	255億9,275万円	
企業会計 ③	水道事業	81億3,238万円
	病院事業	34億5,825万円
	企業会計計	115億9,063万円
合計 ①+②+③	802億4,472万円	

市の財産(市有物件)

土地	……	2,911万3,295 平方メートル
建物	………	53万7,585 平方メートル
基金	………	92億5,946 万円
有価証券	………	1,924 万円
出資金	………	4,599 万円
債権	………	6億4,875 万円

決算報告の詳しいお問い合わせは

市庁舎本館財政課 財政第2係
TEL0897-52-1271